

令和2年度第1回東京都ひきこもりに係る支援協議会 局長挨拶

令和2年6月12日

日頃より、東京都におけるひきこもりに係る支援施策に対し御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今回の令和2年度第1回東京都ひきこもりに係る支援協議会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、書面形式にて開催させていただくこととなりました。

東京都では、新型コロナウイルス感染症の脅威が続く現下の状況に鑑み、人と人との接触による感染リスクを下げるため、会議等は対面によらない実施を原則とすることとしています。書面開催という形にはなりますが、当事者・家族への切れ目のないきめ細かな支援を行うため、議論を進めていただきたいと考えております。委員の皆様への御理解を賜りたく存じます。

さて、昨年12月16日に開催いたしました、令和元年度第2回東京都ひきこもりに係る支援協議会におきましては、委員の方々にプレゼンテーションをしていただき、様々なご意見をいただきました。また、今年度実施予定のひきこもりに係る調査についても事務局より御説明し、御議論いただいたところです。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴って、スケジュールの見直しが必要な状況となっており、今回、現時点でのスケジュール案をお示しいたします。今後、7月下旬を目途に、これまでの議論を踏まえて、本協議会に「中間のとりまとめ(案)」をお示しし、ひきこもりに係る支援施策を進めてまいりたいと考えております。

また、事前に委員の方々に、ひきこもりに係る支援の現状等についてプレゼンテーション資料をご提出いただいておりますので、資料をご覧ください、委員の皆様から御意見を頂戴したいと考えております。

最後に、ひきこもりに係る調査につきましては、保健所や自立相談支援機関等が調査の回答者となっており、これらの機関は現在、新型コロナウイルス感染症に伴う業務に集中している状況等にあることから、当面、調査を実施することが困難な状況となっております。調査が可能な状況となりましたら、速やかに実施したいと考えておりますので、御理解のほどよろしくお願いいたします。

委員の皆様には、様々な視点から御意見をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。